

地域活性化フォーラム in 岩手 — 大震災からの地域再生

東日本大震災による未曾有の被害からの復旧・復興が急がれる中、こと地域づくりにあっては、要となる地域の紐帯・絆を強固にし、地域コミュニティを再生・活性化することが求められています。

そこで、「大震災からの地域再生～ふるさとには負けない～」と題して、本フォーラムを開催し、被災地において地域コミュニティを再生・活性化する方策、そして住民自らの手による地域再生への道を考えていきます。



【日 時】平成23年 **10月28日** (金)
13時30分～16時50分 (開場12時30分)

【会 場】ホテル紅葉館 **巖鷲の間**
(岩手県花巻市湯本第1地割125番地)

【定 員】450名 【入場料】 **無料**

基調講演

松尾雄治 (ラグビー評論家)

1954年東京都生まれ。72年明治大学入学、75年ラグビー日本代表入り。76年大学選手権、日本選手権で優勝を果たし、新日鐵釜石入社。79～85年(82年～監督兼任) 社会人大会、日本選手権で優勝“7連覇”という不滅の大記録達成の原動力となる。(財)日本ラグビー・フットボール協会普及育成委員会委員、成城大学ラグビー部監督。

現在は、大学卒業後9年間を過ごした“第二の故郷”釜石の復興の為に支援活動を続けている。



パネルディスカッション

コーディネーター **野崎隆一** (NPO法人神戸まちづくり研究所 理事・事務局長)
パネリスト (五十音順) **岩崎昭子** (旅館「宝来館」女将)
大塚富夫 (IBC岩手放送アナウンサー)
野田武則 (釜石市長)
広田純一 (岩手大学農学部教授)

- ・東北自動車道「花巻IC」から車で5分
- ・JR「花巻空港」駅からタクシーで10分
- ・JR「新花巻」駅からタクシーで20分
- ・いわて花巻空港からタクシーで15分
- ※ホテル駐車場利用可能(無料)
- ※フォーラム当日は、開演・終演時間にあわせて、JR「新花巻」駅—ホテル間(JR「花巻」駅経由)で無料送迎バスを運行します。

協賛 地域活性化センター

【共催】財団法人地域活性化センター、岩手県
【後援】総務省、IBC岩手放送、朝日新聞社、岩手日報社、産経新聞社、日本経済新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、地域づくり団体全国協議会(順不同)



プログラム

- 12時30分 開場・受付
- 13時30分 開会 開会挨拶
- 13時40分 基調講演「**がちり、スクラムを組もう！ ～“日本一の復興”を実現しよう～**」
松尾雄治 (ラグビー評論家)
- 14時40分 休憩 (10分)
- 14時50分 パネルディスカッション

コーディネーター パネリスト

(五十音順)

- 野崎隆一** (NPO 法人神戸まちづくり研究所 理事・事務局長)
- 岩崎昭子** (旅館「宝来館」女将)
- 大塚富夫** (IBC 岩手放送アナウンサー)
- 野田武則** (釜石市長)
- 広田純一** (岩手大学農学部教授)

16時50分 終了

<p>コーディネーター</p> <p>NPO 法人神戸まちづくり研究所 理事・事務局長</p>  <p>野崎隆一 (のぎき・りゅういち) 1943年兵庫県生まれ。神戸大学工学部卒業後、東急不動産(勤務)などを経て、86年遊空間工房設立。99年から現職。阪神・淡路大震災後、被災地でマンションや市場の再建、住宅の共同再建などにコンサルタントとして携わる。96年日本建築士会連合会「まちづくり特別賞」、2005年兵庫県「復興功労賞」、09年「神戸市政功労賞」受賞。「ひょうご市民活動協議会(HYOGON)」代表。</p>	<p>釜石市長</p>  <p>野田武則 (のだ・たけのり) 1953年岩手県生まれ。専修大学法学部卒業後、家業である農林業に従事。その後、学校法人野田学園甲東幼稚園園長、岩手県議会議員、学校法人野田学園理事長を経て、2007年11月から現職。震災以降、「撓まず屈せず」(たわまずくっせず)を胸に釜石市の復興にあたり、岩手県沿岸市町村復興期成同盟会の会長として、大きく被災した岩手県沿岸地域全体の復興に向けて中心となって活動中。</p>	<p>岩手大学農学部教授</p>  <p>広田純一 (ひろた・じゅんいち) 1954年東京都生まれ。東京大学農学部卒業、博士課程修了(農学博士)後、同大助手を経て、85年から岩手大学講師。99年から現職。専門は農村計画。90年代後半より、学生とともに県内各地の地域づくり活動の支援に関わり、2005年からNPO法人いわて地域づくり支援センターを立ち上げ、代表を務める。3.11の震災以降、被災地の市町村、地域、NPO、ボランティアへの支援、調査活動を精力的に行うとともに、内閣府「復興構想会議専門部会」の委員として、現地情報に基づいた提言の取りまとめに当たっている。</p>	<p>IBC 岩手放送アナウンサー</p>  <p>大塚富夫 (おおつか・とみお) 1949年東京都生まれ。東洋大学経営学部卒業後、73年に岩手放送(現・IBC岩手放送)入社。「IBC TOP40」のパーソナリティとして県内で人気を博し、トーク番組を中心に活躍。毎年恒例の「IBCラジオチャリティミュージックソン」では、第1回の78年から2009年までメインパーソナリティを務める。元報道局長兼アナウンサー部長。現在はラジオ番組「ワイドステーション」水曜日と木曜日、「大塚富夫のタウン」(土曜日)を担当。</p>	<p>旅館「宝来館」女将</p>  <p>岩崎昭子 (いわさき・あきこ) 1956年岩手県生まれ。釜石市根浜海岸前の旅館「宝来館」を経営する傍ら、「A&Fグリーン・ツーリズム実行委員会」幹事を務め、地元のグリーンツーリズム体験の拠点として、海岸の景観保全、農家民泊発掘による宿泊客拡大などに尽力。3.11の地震発生当時、宿泊客や地域住民に呼び掛け、先陣を切って避難誘導を行った。現在は積極的なボランティアの受け入れを行なうと共に、離れ離れになった地域の方々が集う場づくりを行なうなど、宿の再建のみならず地域の復興に向けた取り組みを行なっている。</p>
---	---	--	--	---

応募要項

- 参加対象者** 地方公共団体職員、NPO・社団・財団などの非営利組織関係者、地域づくり団体関係者、民間企業、学生、一般
- 参加申込方法** 下記の参加申込書によりファックスをいただくか、メールまたはハガキに必要事項(郵便番号、住所、氏名、職業、電話番号、参加人数、送迎バス利用の有無 ※有の場合は、花巻駅・新花巻駅のいずれかを明記)をご記入の上、お申し込みください。
E-mail : forum@jcrd.jp (先着順。定員になり次第、締め切らせていただきます)
- ※フォーラム当日は、開演・終演時間にあわせて、JR「新花巻」駅～ホテル間(JR「花巻」駅経由)で無料送迎バスを運行します。
- お問合せ・お申込先** 〒103-0027 東京都中央区日本橋2-3-4 日本橋プラザビル13階 財団法人地域活性化センター 地域づくり情報課
TEL : 03-5202-6138 FAX : 03-5202-0755 URL : <http://www.chiiki-dukuri-hyakka.or.jp/>

地域活性化フォーラム in 岩手 参加申込書 FAX:03-5202-0755

団体・会社名			
連絡先住所	〒		
電話・FAX	電話 () - 内線 ()	FAX () -	
参加者氏名	所属部署・役職	参加者氏名	所属部署・役職
1		4	
2		5	
3		6	
送迎バス利用の希望	有・無 ※有の場合は、利用駅をお選びください 花巻駅・新花巻駅		

※ご応募いただいた方の個人情報は、入場証の発送以外の目的には使用いたしません。 ※記入票が足りなくなった場合は、この用紙をコピーしてお申し込みください。 ※後日入場証をお送りしますので、当日お持ちください。